

令和6年度 睦地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・地域では、新型コロナウイルス感染症以前の取組状況に戻す動きが見え始めており、当施設としてもそれらの状況を後押しできるように各関係機関と連携し、活動の場を増やしていきたいと考えています。少子高齢化や社会情勢等から地域活動の担い手不足が長年の課題となっており、小地域単位での地域アセスメントや連合を巻き込んだ地域イベントの開催など様々な手法を取り入れながら、引き続き地域の皆様との関わりを続けてまいります。
 ・当施設に寄せられる生活や介護の相談は多様化の傾向にあり、問題が重度となつてからの対応や関わりが必要となるケースが増えてきております。行政や社会福祉協議会との連携を深めながら、サポーター養成講座や出張相談、介護予防事業などに取組み、情報の共有及び相談しやすい環境の醸成を目指します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童や親子の交流の機会を増やせるように、子ども食堂をコロナ禍以前の会食形式に戻して開催をする。また学習支援の場を立ち上げる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自主化した障害児・者の団体をバックアップし、更に活動を活性化できるように広報や他の団体との繋ぎを担い、余暇を充足させる。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	小地域での移動式スーパーの導入支援を行い、地元の高齢者の買い物のサポート及び新たに地域の集える場としても活用できるように働きかける。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設の貸室の取り決めを徐々にコロナ禍以前の水準にして、活動を行いやすい環境に整え、団体の増加を促進す
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の課題解決の一助となるように定期的に関係者間で話し合いの場を持ったり、地域の方々と対話のできる機会を作り、協働で街づくりに取り組む。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度陸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・公的な役割を求められる施設という意識を職員全員が持ち、業務に取り組む。 ・事業者等を選択する際は、偏りが無いように複数の候補先を検討、明示し、適正な手続きを執り行う。 ・定期的なアンケートの実施やご意見箱を設置し、利用される方の声や意見を広く反映した施設運営を心掛ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設全体で毎月安全衛生委員会を開催し、建物のリスク等について確認、共有を行う。 ・職員会議内で、個人情報の研修や区内の事務処理ミス等の情報共有を行う。また、毎年全職員が個人情報漏えい防止チェックシートを実施し、取扱いに関する管理、徹底を図る。 ・個人情報に関わる書類やデータを送付する際は、ダブルチェックを徹底し、事務処理ミスを防止する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のインフォーマルサービスの情報やケアプラザの事業を委託先のケアマネジャーに情報提供し、ケアプランに反映できる。 ・地域の中で生きがいや役割を持って生活ができるような、ケアマネジメントを展開させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議への参加や地域包括支援センターと連携し、地域課題や困難事例の情報共有を行う。 ・職員毎に研修計画を作成する。オンラインを活用した研修にも積極的に参加し、資質向上を目指す。 ・インフォーマルサービスの活用を意識した、ケアプランを作成する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士1名(常勤兼務) 看護師1名(常勤兼務) 予防プランナー1名(常勤兼務)	管理者・主任ケアマネジャー1名(常勤) 主任ケアマネジャー1名(常勤) ケアマネジャー1名(常勤兼務)
契約者数		

令和6年度「陸地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,194,947		21,194,947		21,194,947	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	21,194,947	0	21,194,947	0	21,194,947	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,254,948	0	12,254,948	0	12,254,948	
本俸	9,799,620		9,799,620		9,799,620	本俸(本部経費含む)
社会保険料	1,364,380		1,364,380		1,364,380	社会保険料(本部経費含む)
手当計	1,040,948		1,040,948		1,040,948	期末、資格、調整、通勤手当など(本部経費含む)
健康診断費	50,000		50,000		50,000	健康診断費
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	699,999	0	699,999	0	699,999	(本部経費含まず)
旅費	5,000		5,000		5,000	交通費
消耗品費	213,999		213,999		213,999	コピー用紙、文房具、洗剤など
会議明い費			0		0	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	チラシ、広報紙印刷代
通信費	160,000		160,000		160,000	電話代、切手、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	15,000		15,000		15,000	機器部品など
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	70,000		70,000		70,000	施設賠償責任保険
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	研修受講料
振込手数料	30,000		30,000		30,000	振込手数料
リース料	30,000		30,000		30,000	複合機、PC、サーバー
手数料	3,000		3,000		3,000	点検手数料
地域協力費	50,000		50,000		50,000	町内会費など
その他	18,000		18,000		18,000	
事業費	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	(本部経費含まず)
運営協議会経費			0		0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,200,000		1,200,000		1,200,000	自主企画事業
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕(追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕(追加)			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)			0		0	
管理費	6,566,000	0	6,566,000	0	6,566,000	(本部経費含まず)
光熱水費	3,796,000		3,796,000		3,796,000	電気、ガス、水道
清掃費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	清掃費、ごみ回収、マット交換
機械整備費	200,000		200,000		200,000	セキュリティ警備
設備保全費	770,000	0	770,000	0	770,000	
空調衛生設備保守	20,000		20,000		20,000	GHIP関連費
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	消防設備点検
電気設備保守	50,000		50,000		50,000	電気工作物点検、保守
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	害虫駆除
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	600,000		600,000		600,000	自動ドア、昇降機、ポンプ点検など
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定期
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,194,947	0	21,194,947	0	21,194,947	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
自主事業 収支	△ 1,200,000	0	△ 1,200,000	0	△ 1,200,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「陸地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,499,015		24,499,015		24,499,015	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,942,821		5,942,821		5,942,821	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	30,595,836	0	30,595,836	0	30,595,836	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,184,836	0	26,184,836	0	26,184,836	(本部経費含まず)
本俸	20,447,190		20,447,190		20,447,190	本俸
社会保険料	3,332,871		3,332,871		3,332,871	社会保険料
手当計	2,354,775		2,354,775		2,354,775	期末、資格、調整、通勤手当など
健康診断費	50,000		50,000		50,000	健康診断費
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	480,000	0	480,000	0	480,000	(本部経費含まず)
旅費	5,000		5,000		5,000	交通費
消耗品費	170,000		170,000		170,000	コピー用紙、文房具、洗剤など
会議購入費			0		0	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	チラシ、広報紙印刷代
通信費	80,000		80,000		80,000	電話代、切手、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	10,000		10,000		10,000	機器部品など
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	施設賠償責任保険
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	研修受講料
振込手数料	20,000		20,000		20,000	振込手数料
リース料	30,000		30,000		30,000	複合機、PC、サーバー
手数料	80,000		80,000		80,000	点検手数料
地域協力費	35,000		35,000		35,000	町内会費など
その他			0		0	
事業費	1,996,000	0	1,996,000	0	1,996,000	(本部経費含まず)
協力医	630,000		630,000		630,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	900,000		900,000		900,000	自主企画事業
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	312,000		312,000		312,000	
その他			0		0	
管理費	1,809,000	0	1,809,000	0	1,809,000	(本部経費含まず)
光熱水費	984,000		984,000		984,000	電気、ガス、水道
清掃費	400,000				0	清掃費、ごみ回収、マット交換
機械警備費	50,000				0	セキュリティ警備
設備保全費	375,000	0		0	0	
空調衛生設備保守	20,000				0	GHP関連費
消防設備保守	20,000				0	消防設備点検
電気設備保守	15,000				0	電気工作物点検、保守
害虫駆除清掃保守	20,000				0	害虫駆除
駐車場設備保全費					0	
その他保全費	300,000				0	自動ドア、昇降機、ポンプ点検など
共益費					0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,595,836	0	30,595,836	0	30,595,836	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,366,000	0	1,366,000	0	1,366,000
自主事業 収支	△ 1,366,000	0	△ 1,366,000	0	△ 1,366,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 睦地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,500		5,500			0	18,950		18,950			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	5,500	0	5,500	0	0	0	18,950	0	18,950	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	2,100		2,100			0	14,686		14,686			0			0
	事務費			0			0	961		961			0			0
	事業費			0			0	200		200			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	4,200		4,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,200		4,200			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	6,300	0	6,300	0	0	0	15,847	0	15,847	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	-800	0	-800	0	0	0	3,103	0	3,103	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	みなみクリスマス	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シングル家庭向けに、サンタクロースに扮してプレゼントを届ける活動を行っているNPO法人、区社協と連携して実施する。サンタクロース役を担ってくれる男性をボランティアとして募り、地域のボランティア活動へ繋げる。また、実行委員として学生や社会人、高齢者にも参加して貰える体制作りを目標にする。	5:地域	4, 6, 7	・区域 ・会場:ケアプラザ・南区社協・公共施設など ・説明会を年2回～4回開催		
2	フードドライバー(仮称)	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	フードバンクなどが増えているが、使用する団体とのマッチングが上手くいかない状況があり、その中の課題としては、輸送のシステムが発達していないことが挙げられてきた。FBと地域団体を含む各団体の輸送を手助けする仕組みに取り組むことで拡がるような支援を行う。	6:事業者	5	・区域 ・区内の子ども支援団体が随時利用 ・自主事業		
3	ケアプラザ祭り(暮らし広がり堀睦まつり)	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザが地域の保健福祉活動の拠点として認知され、機能の発揮できるようにする。地域住民と協働にて祭りを開催する。祭りの時のみ担い手になってくれる人もいるため、祭りを機会に発掘する。	5:地域	7	・区域 ・会場:陸地域ケアプラザ 全館 ・年1回 ・自主事業		
4	子育て広場	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	陸地域ケアプラザエリア内に子育てサロンが無かったため、養育者が交流する場として毎月1回定期的に開催を行う。参加者の意向を探りながら、講座開催、地域の子育てサロンの支援へ繋げる。祝日には、学齢期前までを対象にした親子体操を実施。幼稚園に入園した親子や父親も参加出来るようにする。	3:養育者及び乳幼児	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 毎月第3 月曜日 ・自主事業		
5	囲碁クラブ	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	囲碁を通じて異世代交流を目的として開始。メンバーの高齢者は、ボランティアとして、あらゆる世代の人に囲碁を教える。初めての囲碁講座を行い、既存の囲碁クラブに新しいメンバーの参加を促す。	1:高齢者	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年44回 毎週 木曜日 13:00～15:00 ・自主事業		
6	ブラレールで遊ぼう	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の母親(特に未就学)からのアンケート結果の中に、休日に近くに遊びに行ける場所の希望が多く挙がっていた。車両・レールなどは地域住民からの寄付で集めることができ、近隣の福祉施設にも貸出可能とし、施設間や子育て支援拠点との連携を図りながら開催する。	4:子ども・青少年	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・随時開催 ・いずれかの日曜日 10:00～11:45 ・子育て支援拠点、睦コミュニティハウス 幼・保育園、ケア施設連絡会		
7	障がい理解講座	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	目に見え辛い障がいについての理解を地域へ伝えることで、障がいのある人も地域で明るく過ごせる地域を目指す。認知症問題には、国の支援がありキャラバン隊等が各地で作られているが、障がい者支援は担い手が少ない現状がある為、障がい理解の啓発隊としての講座を行う。30年度より精神障がいの理解の啓発へ変更。	1:高齢者	5	・南区全域 ・会場:陸地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業		
8	パワーアップ体操(旧いきいきシニア塾)	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者向けの体操講座。外出機会の創設と介護予防を目的に開催。今年度より半年を1クールとして、2名の講師体制で実施してみる。	1:高齢者	7	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ ボランティアルーム ・年12回 火曜日 13:00～14:45		
9	大人の脳トレ講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	平成28年度まで行っていた「いきいきシニア塾」の中の脳トレの部分に特化して実施。認知症予防の他に、今迄ケアプラザに足を運んだことが無い様な方達にもPRをし、社会交流の場としても活用して頂ける環境を作り出す。	1:高齢者	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ ・年2回 随時 ・自主事業		
10	むつみ健康麻雀	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	引きこもりの防止や高齢女性からも麻雀をやってみたいとのニーズがあった為開催を決定する。指先や頭を使うことで、脳の活性化を促し介護予防へ繋げる。注目の集まる健康麻雀のため、普段はケアプラザへ足を運ばない方の参加も想定する。参加者の中から、担い手となりそうな人材を見つける。	1:高齢者	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 第1 日曜日 13:00～16:00 ・自主事業		
11	夏休み子ども教室	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの自由研究のきっかけ作り、子どもの居場所の周知、体験の場として開催。	4:子ども・青少年	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ ・年1回 夏休み期間中の10:00～12:00 ・企業CSR、ボランティア団体などと共催		
12	わいわい食堂	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもの居場所作りや困窮世帯の子どもへの食の確保を目的に開催。貧困の子どもだけを対象に開催するとマイナスイメージが付く事から、それ以外の子どもも対象とする。多世代が様々な形で参加下さっているため、母親のレスパイトや異世代間の交流等も目的とする。	4:子ども・青少年	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年12回 第3 土曜日 12:00～15:00 ・自主事業		
13	コーヒー淹れ隊定例会	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者(特に男性)の活躍の場として、移動喫茶やサロンでのコーヒー提供の団体を作る。地域活動の担い手にもなれるように、毎月の練習会の他に様々な地域のサロン等に参加できる機会を作る。	1:高齢者	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 調理室 ・毎月 第2 月曜日 10:00～11:45 ・自主事業		
14	横浜子ども市場食堂(コイイチ)	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所作りを目的に、困窮世帯の子どもと一般の子どもを包括的に支援する。若いボランティアの参加も多く、様々な地域活動に関われるように手助けをする。	4:子ども・青少年	5	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年12回 毎月 毎週第2土曜日 12:00～15:00 ・NPO法人 みんなの海山交流学校		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	光のプロムナード協力事業	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	毎年行われている「光のぶるむなあと」にて実行委員会のオーダーに合わせて開催。過去にオープニングパレード、水消火器によるゲームなどを実施。	5:地域	7	・南区 ・会場: 蒔田公園 ・年1回 12月の土日 ・FUNBURGER・吉野町市民プラザ・南区役所・地元企業		
16	ちょこっとボランティア	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	既存の制度では、解決できない地域の困りごとを解決できるようなボランティア調整を行う。	1:高齢者	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 睦地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業		
17	冬休み講座	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	冬休みの子どもへの余暇として、子ども食堂や自主事業などに繋げるための開催。冬休みの課題を行う機会にもする。	4:子ども・青少年	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 睦地域ケアプラザ 多目的室 ・年1回 12/20~12/26のいずれか 10:00~12:00 ・企業CSR利用予定		
18	親子で一緒に味増づくり講座	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	身近な食材を使い、子育て世代に安心・安全な食生活を伝え、子供には食に対する興味を啓発する。親子で楽しみながら、心身の健全な成長を支援する。「食」を学び、生活に取り入れることを目指す。	3:養育者及び乳幼児	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 睦地域ケアプラザ 調理室 ・年1回 2月中 10:00~12:00 ・自主事業		
19	FUNSTAR	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいを持った18歳以上の余暇の場が少ないことが課題となっている。障がい者に対して活動の場等を提供している団体も多くはなく、居場所・余暇を目的とした開催を支援する。活動をマネージメント出来る人材がいるため、会場設営や各団体との取次を行う。	2:障害児・者	5	・原則南区に在住・在勤・在学 ・会場: 睦地域ケアプラザ 多目的ホール ・4/6 4/20 18:00~ 1時間程度 ・泉の会・特別支援学校・個別支援級		
20	転ばないためのリズム体操	令和2年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域のトレーニングジムの講師を招き、繋がりを作る。健康体操と別に転倒予防に特化した体操を行う。	1:高齢者	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 睦地域ケアプラザ 多目的ホール ・第4 水曜日 13:15~14:15 14:30~15:30 ・トレーニングスタジオ LESTA		
21	フードドライブ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食の支援を行っている団体の食材費用が大きな負担となっていたり、全国的に食品ロスの課題が挙がっている。フードバンク・公共施設などへの投げかけを続け、集まった食品の回収先などの紹介も行う。ケアプラザで開催する場合は、各事業を絡めて実施してみる。	4:子ども・青少年	5	・原則: 各ケアプラザエリア ・会場: 睦地域ケアプラザ ・月1回 いずれかの日 ・自主事業(関係機関に協力を要請)		
22	ゴミ&防災啓発チーム(仮称)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の防災拠点に協力を依頼し、防災関連やゴミの正しい廃棄方法などの啓発に関わるチーム作りを目的とした事業を行う。情報交換の機会、サバイバル体験、防災LINEの使い方などの講座を通してお互い様の関係を増やし、連携しての活動が行えるように支援をする。	5:地域	7	・原則ケアプラザエリア ・会場: 睦地域ケアプラザ、その他 ・未定 ・自主事業 ・南区役所総務課・災害ボランティアネットワーク・睦東町内会・区陣連・はぐはぐの樹の協力を得る。		
23	筋力アップ!男(ダン)トレ2024	令和4年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	60歳以上の男性を対象に転ばないためのリズム体操の男性クラスとして開催します。集まったメンバーから次に繋がるメンバーを探す。	1:高齢者	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 睦地域ケアプラザ ・毎月第1水曜日 13:30~15:00 ・自主事業 ・トレーニングスタジオ LESTA		
24	ママカフェ(仮)	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コーヒー淹れ隊の活躍の場の一つとして企画。子育て中の母親が集まりやすい時間帯を狙って、開催する。一般の方も参加出来るように行う予定。	3:養育者及び乳幼児	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 未定 ・自主事業 ・未定		
25	子ども食堂 えがおのたね(旧子ども食堂 BFF)	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	蒔田地区にはマンションが多いことから、コミュニケーションが希薄になりがちと想定されます。子ども達とその保護者の交流の場として開催。主催者が活動休止明けで、改めて名称を変更して再開をする。	4:子ども・青少年	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 蒔田コミュニティハウス ・毎月第1土曜日 11:30~15:00 ・自主事業 ・蒔田コミュニティハウス、えがおのたね		
26	学び食堂カムカム	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	堀睦地区の小中学生を対象に、宿題やその他の勉強を支援する機会として開催します。地域のボランティアにも入って頂き、学習支援や生活面に寄り添う形で関わりを持つことで、居場所としての機能を果たすことも目的とする。	4:子ども・青少年	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 睦地域ケアプラザ ・毎月第2木曜日 15:30~19:00 ・自主事業 ・学び食堂カムカム、横浜エージェンシー		
27	睦町公園映画会実行委員会	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	令和4年度より、主催をケアプラザから地縁で構成する実行委員会方式へ変更し開催。協力団体は、既存の他に新規で参加の団体もある見込み。各団体のワークショップ、緑日なども映画会に絡めて開催をする。各施設の負担金運営の他に、区役所の助成金を使い補助に充てる。地域の方々が主役となるように、支援します。	4:子ども・青少年	5	・原則ケアプラザエリア ・会場: 睦町公園全体 ・自主事業 ・睦町公園映画会実行委員会		
28	南区地域ネットワーク構築支援事業(七五三イベント)	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	令和4年度は、七五三記念の撮影と啓発物品の配布を実施。事業内容に関しては年度ごとに決定するが、地域の支援者や団体間のネットワークにつながる活動になる見込みである。	5:地域	3	・南区 ・会場: 子之神社 ・2月1日 ・南区役所生活支援課、つながるcafe		
29	とりかえっこバザー	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	令和5年度で地域に住む保護者のお下がりを渡す渡される関係性のある友達が少ないとの話から、衣類交換の機会として開催。	5:地域	3	・南区 ・会場: 民衆館 ・南区役所、その他は未定		
30	こんにちは!ケアプラザ	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	町内会館・高齢者施設など交流の場へケアプラザ職員が出向き、講座を行い、より多くの人にケアプラザを知ってもらう。また、介護予防サポーターの活躍する場とする。	1:高齢者	5	・各町内会館等 ・年間10回		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	高齢者虐待講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	虐待防止に向けて地域住民に包括支援センターの役割を周知し、気軽な相談窓口としての機能を果たす。	1:高齢者	5	・民生児童協議会等の地域向けや介護保険のサービス事業所を対象に行う。		
32	相続・遺言講座	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護の普及啓発事業として「自分にもしものことがあった時に我が家と家族を守るため相続・遺言についての基本的な知識を学ぶ」をテーマに地域住民向けの講座を行う。	1:高齢者	5	行政書士・司法書士を講師に招き相続・遺言についての講義して頂く。講座終了後には、個別相談を受け付け、より具体的な相談の実施。		
33	介護者の集い	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「介護者のつどい」からの要望もあり企画。具体的な介助方法を学ぶ機会として開催。実際にベットの車椅子を使用し、体験していただくことで介護技術を学ぶ機会とする。	7:その他	1	実施:月1回 場所:陸地域ケアプラザ 対象:介護者及び介護に関心のある方 内容:介護者のレスパイト支援や介護に関する意見交換、情報交換。制度の説明等。		
34	スリーA研修会	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	主に地域で介護予防に関わる担い手のフォローアップ研修として実施。認知症の予防・食い止めに効果がある「スリーA」を学ぶ。	1:高齢者	5	実施:年1回 場所:陸地域ケアプラザ 対象:既存の支援者と新たな担い手。 講師:NPO法人「よこはまかたつむりの会」		
35	スマイルの会	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	スリーA方式認知症予防ゲームの勉強会。出張や公開講座を実施することで、認知症予防ゲームの普及と高齢者の仲間づくりを行う。	1:高齢者	5	実施:定例会年10回 (原則月1回・8月と1月をのぞく) 出張随時 場所:陸地域ケアプラザ・エリア内施設等		
36	睦オレンジ	平成27年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	子どもから大人まで地域の誰もが分かりやすく楽しく学べる講座の実施を通じて、認知症に対する正しい理解を深め、認知症の方とその家族を支えていく地域づくりを行う。	1:高齢者	5	実施:年10回 (原則月1回・8月と1月をのぞく) 場所:陸地域ケアプラザ・エリア内施設等		
37	ケアマネジャー連絡会	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリア内の委託事業所のケアマネジャー・地域ケアプラザ協力医との事例検討や情報共有を行う。小規模な事業所もあるため制度について学んだり、困っているケースの相談をする場の提供を行う。	6:事業者		年10回 (第3 水曜日) 場所:陸地域ケアプラザ 内容:事例検討・情報共有		
38	お医者さんの話を聞こう	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザの協力医による地域住民向けに身近な病気の話をしていただき、健やかに暮らせるための具体策を学ぶ	1:高齢者	5	年2回 (11月・2月) 場所:陸地域ケアプラザ 内容:地域ケアプラザの協力医による地域住民向けの講演		
39	アルツハイマーデイ 認知症を知ろう!	R1年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域住民に認知症について理解を深めてもらい、地域で見守っていく体制をつくり、安心した生活を継続できるようにする	5:地域		年1回 9月21日頃 場所:公園 内容:パネル展示・介護かるたで対応を学ぶ		
40	むつみDr. サロン	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域ケアプラザの協力医に医療のことで、心配なことや対応について、民生委員や地域住民・ケアマネジャーと相談・情報交換を行う	5:地域	6	毎月1回 場所:陸地域ケアプラザ 内容:地域ケアプラザの協力医と地域の方との医療に関する相談・情報交換		
41	いっぶく処	H31年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	堀ノ内地域の住民主体によるサロンの後方支援を行うことで、住民の交流・支え合いの仕組みづくりを行う。令和元年10月より団体は自主運営化しているが、介護予防プログラムの提供、団体の運営充実化のための運営アドバイスなどを行う。	1:高齢者	5	毎月1回(日は未定) 場所:堀ノ内2丁目第2町内会館 内容:季節イベント、介護予防ミニ講座 お茶を飲みながらのおしゃべり等		
42	はじめてのスマホ講座	R4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者のLINE・スマホに対する困り事を解消し、コミュニケーション・情報収集の手段として活用できることを目的として行う。また陸コミュニティハウスと協働することで、より多くの方にケアプラザを知ってもらう。	1:高齢者	5	・実施:スマホ入門講座(11月1日間) LINE講座(2月2日間) ・場所:陸コミュニティハウス ・定員:約15名 ・講師:NPO法人こまぢぶらす ・内容:スマホ・LINEの基本操作		
43	睦ハウス	R4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者のLINE講座・スマホ体験会の修了生を対象とし、スマホに関する質問や復習の場として開催。また、介護予防の機会・参加者同士のつながりづくりもあわせて行う。	1:高齢者	5	・実施:1回1時間、月2日程度 場所:陸コミュニティハウス 内容:スマホ操作に関する相談・脳トレ体操 など		
44	宮宿花1.2丁目町内会 マンション防災の取り組み	R5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	令和4年度包括版地域ケア会議を踏まえ、地域でのつながり意識の醸成、災害時要援護者をはじめとした高齢者の見守りについて、マンション防災を切り口とし、具体的な取り組みを考える。また、町内会およびマンションにおける防災の具体的な取り組みをすすめることで、地域でのつながり意識の醸成、災害時要援護者をはじめとした高齢者の見守りの仕組みづくりにつなげる。	5:地域	1	・実施:通年 ・対象:宮宿花1.2丁目町内会住民および 藤田地区連合町内会 ・対象:宮宿花1.2丁目町内会 ・内容:マンションおよび町内会における 防災の取り組みに関する協議他		